

＜日商簿記1級工業簿記ミニテスト8＞事業部の業績評価

＜問題＞

当社にはイカ焼き機事業部とたこ焼き機事業部があり、イカ焼き機事業部では現在イカ焼き機を生産販売している。次の資料にもとづいて各問に答えなさい。なお、法人税等の税率は30%であり、業績評価は税引後の数値で行っている。率計算において端数が生じる場合は、小数点以下第3位を四捨五入すること。

[資料]

1. 資本コスト (%) の計算に関する資料

	4,000,000	支払利息 320,000
	6,000,000	期待収益率 600,000

2. イカ焼き事業部、たこ焼き事業部に関する資料

	イカ事業部	たこ事業部
生産・販売量	1,000 個	1,500 個
販売単価	5,000 円	6,000 円
変動製造原単価	2,400 円	4,200 円
変動販売費単価	100 円	200 円
事業部に直接集計可能な個別固定費	800,000 円	500,000 円
上記のうち、事業部長が管理可能な個別固定費	500,000 円	500,000 円
共通固定費（本社家賃）の配賦額	1,000,000 円	800,000 円
事業部への投資総額	15,000,000 円	15,000,000 円
上記のうち、事業部長が管理可能な投資額	10,000,000 円	15,000,000 円

問1 イカ焼き機事業部とたこ焼き機事業部について、事業部別損益計算書を作成しなさい。なお、法人税等を考慮する必要がない。

問2 当社では、業績測定において、加重平均率による全体的な税引後資本コスト率を用いている。このとき、資本コスト率を求めなさい。また、イカ焼き機事業部について、事業部長の投下資本利益率および残余利益を計算しなさい。

問3 イカ焼き機事業部について、事業部の投下資本利益率および残余利益を計算しなさい。

問 1

	イカ焼き機事業部	たこ焼き機事業部
売上高	(5,000,000)	(9,000,000)
変動費	(2,500,000)	(6,600,000)
貢献利益	(2,500,000)	(2,400,000)
管理可能個別固定費	(500,000)	(500,000)
管理可能利益	(2,000,000)	(1,900,000)
管理不能個別固定費	(300,000)	(0)
事業部貢献利益	(1,700,000)	(1,900,000)
共通固定費配賦額	(1,000,000)	(800,000)
営業利益	(700,000)	(1,100,000)

問 2

税引後資本コスト率	8.24%
投下資本利益率	14.0%
残余利益	576,000 円

※投下資本利益率 $(2,000,000 \times 0.7) \div 10,000,000 \times 100$

※残余利益 $2,000,000 \times 0.7 - 10,000,000 \times 8.24\% = 576,000$

問 3

投下資本利益率	7.93%
残余利益	△46,000 円

※投下資本利益率 $(1,700,000 \times 0.7) \div 15,000,000 \times 100$

※残余利益 $1,700,000 \times 0.7 - 15,000,000 \times 8.24\% = \triangle 46,000$